

1 福智町幼児体験活動研究開発事業の経緯

- 平成17年度より幼児体験活動研究開発事業を県内6か所において実施
- 筑豊教育事務所管内における初年度…田川市の単保育園において実施
 - ※幼児体験プログラムの更なる研究開発が課題
 - ・単保育園ではなく複数園合同での体験活動の実施
 - ・小学生や地域の人材との交流の実施
 - ※対象園の候補基準
 - ・小学校との連携がとれるベースを持っていること
 - ・運営母体が共通で幼児体験プログラムの研究開発に専念できること
 - ※複数園で実施すること、小学校との交流を視野に入れることを考え、園及び小学校が新年度を迎えて年間行事等が確定する前に、事業の対象園を探す。

平成17年



11月21日に幼児体験活動研究開発事業の説明を赤池福社会三役会において実施



赤池福社会で協議され幼児体験活動研究開発事業を4園合同で実施することを決定

11月29日に受諾の連絡



12月5日に4保育園での説明会を実施。実行委員の選出。



1月20日 第1回赤池町幼児体験活動研究開発事業実行委員会開催



1月27日 第1回プログラム研究開発推進委員会でベースとなる活動を検討

- ・4園合同の宿泊保育
- ・小学生との交流活動（候補として福知山登山）



平成18年度 母体をそのままに、3町の合併により名称を福智町幼児体験活動研究開発事業に変更して実行委員会およびプログラム研究開発推進委員会を再構成



6月2日 第2回実行委員会を開催し、委員の再確認と事業概要の確認をする。



6月15日 第2回プログラム研究開発推進委員会。

委員の確認、鐘ヶ江先生の講義「遊びの変質と子どもたちの育ちと学び」、活動内容の検討を行う。



7月18日 第3回プログラム研究開発推進委員会を開催。

※4保育園児と小学5年生の交流体験について検討

- ・継続した交流（2小学校5年生）と宿泊体験の登山（上野小5・6年生）での交流



9月 1日 4園主任保育士会
※宿泊体験について検討



9月19日 4園保育士・担任、ふれあい塾下見。宿泊プログラムの最終調整



9月21日 3園児（市場・中尾・赤池）と市場小5年生との交流会

9月 日 1園児（上野）と上野小学校5年生との交流



9月28日 第4回プログラム研究開発推進委員会を開催。



10月 3日 第3回実行委員会を開催しプログラム内容の確認と検討をする。



10月13日 第5回プログラム研究開発推進委員会を開催。実行委員会の報告を受け、宿泊プログラムの修正と役割分担を確認する。



10月20日～21日 4園ゆかいななかまのワクワク体験（宿泊体験）の実施



11月24日 第6回プログラム研究開発推進委員会を開催。事業の反省をする。



12月 5日 第4回実行委員会の開催。事業総括をする。